

# かまし

No.11

Gikaidayori KAMASHI

平成21年(2009)2月1日

**し尿処理手数料・水道料金4月1日から料金統一** 2P

出産育児一時金35万円を38万円に  
12月補正予算 3P

意見書・人事・議案の結果一覧 4P

各常任委員会の審査報告 5P

**いっばん質問** 7P

**委員会所属及び議席の一部変更** 13P

**委員会研修報告** 14P



# 祝 成人



# し尿処理手数料・水道料金 4月1日から料金統一

## し尿処理手数料の統一

(廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正)

今回の改正は、3月31日で、し尿処理手数料に係る経過措置が終了することに伴い、手数料の統一を図るとともに段階的な緩和措置を講じるものです。

主な改正の内容としては、人頭制一人当たり税込み483円、従量制で18リットル当たり215円25銭とし、無臭便槽などの世帯は1便槽につき430円を加算します。

また、1ヵ月に2回以上汲み取りを必要とする便槽の第2回目以降や簡易水洗の世帯一般家庭以外などについては、従量制の手数料

215円25銭を徴収するものです。

なお、山田、稲築、碓井の各地区における助成措置は、21年度から、人頭制、従量制に係わらず、世帯人数に助成し、21年度は一人当たり税込みで63円に、22年度は32円に統一して助成し、23年度から助成措置を廃止するものです。

## 民生文教委員会では

委員より、嘉穂地区には助成措置がなく、合併の精神からしても市全体を統一するよう配慮すべきとして、21年度、22年度における助成の範囲は、嘉穂地区を含めた市全体に拡大する修正案が提出され、出席者全員で可決されました。

## 助成措置は市全体に

本会議では、民生文教委員会からの報告のとおり、嘉穂地区を含めた市全体に助成措置をするよう出席者全員で原案を修正しました。

## 水道料金の統一

(給水条例の一部を改正)

今回の改正は、市内4地区(山田、稲築、碓井、嘉穂)の水道事業を統合し、料金の統一を図るとともに、今後の有収水量、財政収支等を見込んだ料金改定を行うもので、平成21年6月分の水道料金(4月の検針日以降に使用された分)から適用するため提案されたものです。

## 平均10.85%アップ

水道事業会計の現状は、給水量が減少し、水道料金収入も減少傾向の一途をたどっており、老朽化している配水管や浄水場施設の

改修など将来的には投資的経費の増加が見込まれるので、将来にわたって安全な水を供給するために料金体系を統一するとともに、料金を平均10.85%アップし、水道財政の健全化及び基盤強化を図ろうとするものです。

## 低水量使用者に配慮

13ミリ、20ミリなど口径によって基本料金



に格差を設け、使用水量を「4立方メートルまで」と「8立方メートルまで」の2段階とし、低水量使用者に配慮をしています。

なお、メーター使用料は廃止することとしています。

コンビニでも支払いできるようになります

4月からの集金制度廃止に伴い新たなサービスとして、口座振替とあわせて、2月分の料金からコンビニエンスストアでも支払いが出来るようになります。



## 行政組織機構を 7部から5部に

部設置条例の  
一部を改正

嘉麻市行財政改革  
実施計画に基づき簡  
素で効率的な組織と  
して見直すことに伴い、  
平成21年4月1日から  
総務部と企画財政部  
を総合政策部に、農林  
商工部と都市建設部  
を産業建設部に統合  
し、現在の7部2局39  
課を5部1局32課と  
します。



## 出産育児一時金 35万円を38万円に

国民健康保険条例の  
一部を改正

平成21年1月1日  
から、産科医療保障制  
度が導入されることに  
より、病院等が掛け金  
として支払う額が分  
婉費用に上乘せされ  
る目的で、その軽減を図  
る目的で出産育児一時  
金の額を現行の35万  
円から最高38万円に  
します。

# 12月補正予算

一般会計 2億769万8千円増額

総額 248億2,151万4千円

国民健康保険特別会計 8億4,044万6千円増額

総額 58億9,142万9千円

老人保健特別会計 補正なし

総額 7億6,554万7千円

後期高齢者医療特別会計 52万6千円減額

総額 5億9,088万7千円

介護保険特別会計 9,436万円増額

総額 48億7,725万8千円

住宅新築資金等特別会計 200万8千円増額

総額 1億3,254万4千円

水道事業会計 2,228万8千円減額

総額 10億3,228万5千円

総額/11億2,169万8千円増額の**381億1,146万4千円**

### 一般会計補正の主なもの

(歳入)

財政調整基金繰入金 3億4,600万2千円減  
前年度繰越金 5億1,234万3千円増  
地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金  
1,937万2千円増

(歳出)

ケーブルテレビ事業運営費における課金  
収納システム業務委託 2,213万4千円増  
環境浄化微生物(えひめAI-2)製造に伴う  
材料費及び機器の購入 60万8千円増  
私立保育所及び広域入所運営費負担金  
2,760万9千円増



えひめAI-2を無料配布します。

# 意見書

森林・林業・木材  
産業施策の積極  
的な展開を求め  
る意見書

森林吸収源対策を着  
実に推進するため安定  
的な財源を確保するこ  
となど、6項目の事項の  
実現を図るよう国に対  
し要請するものです。

流域の安全・安心  
を求めるため引き  
続き遠賀川の管  
理を国で行うこと  
を求める意見書

地方分権により福岡  
県が遠賀川を管理した  
場合、財政担保も不透  
明で、遠賀川の管理水  
準が低下するなど、安  
全・安心が脅かされる  
ため、管理は引き続き  
国の責任で行うことな  
ど4項目の事項の実現  
を国や福岡県に対し要  
請するものです。

安心の介護サービ  
スの確保を求める  
意見書

介護報酬の改定にあ  
たっては、介護事業の経  
営実態調査に基づき、  
地域における介護サー  
ビスが的確に実施でき  
るよう、サービスことの  
人の配置や処遇などに  
十分留意の上、適切な  
引き上げをはかること  
など4項目の事項の実  
現を国に対し要請する  
ものです。

# 人事案件

人権擁護委員の推薦  
について同意しました。

坂本玉子氏(山田)

## 議案の結果一覧

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致  
△…賛成多数  
\*…討論あり

総務財政委員会		
議案第64号	市の発展や各分野の進展に寄与し、その功績が特に顕著である者に名誉市民の称号を贈る	○可 決
〃 第69号	嘉穂地区4地区の市道に係る総合的な整備に関する財政上の計画を定める	○可 決
民生文教委員会		
議案第66号	21年4月1日から市内のし尿処理手数料と助成金を統一する。	○修正可決
〃 第70号	サルビアパークの指定管理者に財団法人嘉麻市スポーツ振興公社を指定する。	○可 決
〃 第71号	福岡県後期高齢者医療広域連合の規約を変更する。	○可 決
産業建設委員会		
議案第67号	21年4月1日から市内4地区(山田、稲築、碓井、嘉穂)の水道事業を統合する。	○可 決
〃 第68号	21年4月1日から市内4地区(山田、稲築、碓井、嘉穂)の水道料金を統一する。	○可 決
行財政改革に関する調査特別委員会		
議案第65号	21年4月1日から行政組織機構を5部1局32課とする。	*△可 決
予算特別委員会		
議案第72号	平成20年度 一般会計補正予算(第3号)	*○可 決
〃 第73号	平成20年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○可 決
〃 第74号	平成20年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○可 決
〃 第75号	平成20年度 住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)	○可 決
〃 第76号	平成20年度 介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○可 決
〃 第77号	平成20年度 水道事業会計補正予算(第1号)	○可 決
その他		
議案第78号	産科医療制度が実施されることに伴い、国保事業における出産育児一時金を改正する。	○可 決
〃 第79号	屋外拡声子局の増局など、防災行政無線設置工事契約を変更する。	○可 決
諮問第5号	任期満了に伴い、人権擁護委員に新たに坂本玉子氏を推薦する。	○同意
委員会提出議案第4号	21年4月1日から部設置条例が施行されることに伴い、所要の整備を行う。	○可 決
議員提出意見書第7号	森林吸収源対策の着実な推進のため安定的な財源を確保することなどを国に要請する。	○可 決
〃 第8号	遠賀川の管理は引き続き国の責任で行うことなどを国や福岡県に対し要請する。	○可 決
〃 第9号	介護報酬の改定にあたっては適切な引き上げをはかることなどを国に要請する。	○可 決

# 委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の  
審査や活動を報告します。



山倉委員長



大里副委員長



廣田委員



田上委員



跡部委員



永水委員



田中委員



中村委員



大谷委員

## 総務財政委員会

市の発展などに特別の功労が  
あり、その功績が特に顕著であ  
る者を名誉市民に

嘉麻市名誉市民条例の  
制定

本案は、嘉麻市の発  
展及び各分野の進展に  
特別の功労があり、その  
功績が特に顕著である  
者に対し名誉市民とし  
ての称号を贈るため、提  
案されたものです。

また、条例制定と合  
わせて、表彰規程を定め、  
基本的に名誉市民の対  
象となる者は、この表彰  
規程に基づく顕彰を受  
けた者とし、特に功績が  
著しい者に名誉市民の  
称号を贈るものです。

委員より、表彰規程の  
選考基準に関する質問  
に対し、基本的には市の  
特別職や一般職など、報  
酬を得てその職務とし  
て行っている者について  
は対象としなるとの回  
答がありました。

近隣市の状況を問う  
質問に対し、市長職につ  
いては、3期または4期  
勤めた場合に表彰する  
こととしている自治体  
や、対象としない自

治体など、基準にはら  
つきがあるとの回答が  
ありました。

委員からは、公平な  
立場から、市に対する  
功績を判断すると、市  
長職等でも表彰を受  
ける対象としても良い  
のではないかとという意  
見が出されました。

また、他の委員から  
は、表彰母体が行政な  
ので、行政に関わって  
いる方は表彰の対象か  
ら外した方が良いとい  
う意見も出されまし  
た。

審査の結果、出席者  
全員で可決しました。



# 民生文教委員会



浦田委員長



岩永副委員長



田淵委員



荒木委員



赤間委員



嶋田委員



梶原委員



豊委員



清水委員

## 助成措置のない 嘉穂地区にも助成を

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

本案は、3月31日をもって合併の経過措置が終了することに伴い、し尿処理手数料を入

頭制483円、従量制215円25銭と市内全域統一するとともに、山田、稲築、碓井の各地区で行われていた助成措置を同地区に限り21年度は一人当たり63円に、22年度は32円に統一して助成し、23年度には廃止するものです。

山田、稲築、碓井地区の平成20年度における助成金額と、条例が改正された場合における21年度以降の助成金額はどうかとの質問に対し、20年度の助成金額は3563万円、条例改正に伴う助成金節減額については、21年度は1534万円、22年度は2532万円を見込んでいる旨の回答がありました。



もし、嘉穂地区に助成を行った場合の影響額はいくらになるのかとの質問に対し、21年度は424万円、22年度は215万円の負担となる旨の回答がありました。

委員より、21年度、22年度における助成の範囲は、嘉穂地区も含め、嘉麻市内全域とすべきとして、修正案が提出され、慎重に審査した結果出席者全員をもって修正可決しました。

# 産業建設委員会

## 市民の理解が得られるよう 十分な説明を

給水条例の一部改正

本案は、市内4地区の水道事業を統合し、水道料金の統一を図るとともに、今後の有収水量、財政収支等を見込んで、将来にわたって安全な水を供給するために平均10.85%引き上げる料金改定を行うもので、平成21年6月分(4月の検針日以降)に使用された分の料金から適用するため提案されたものです。

また、料金体系を13ミリ、20ミリなどメーターの口径によって基本料金に格差を設けるほか、使用水量を「4立方メートルまで」と「8立方メートルまでの2段階」とし、低水量使用者に配慮をしています。

市民の利便性を図るため、2月分の料金からはコンビニでも支払いができるようになります。委員より、水道施設の老朽化が進み、見直しの時期が来ていると思わ



老朽化している水道施設(下臼井浄水場)

れるがその対応についての質問に対し、老朽管の取替えを計画的に行いながら、老朽化施設の改修に関しても長期的計画の中で整備していきたいとの回答がありました。

水道料金に関しては十分説明し、市民の理解が得られるよう努めてもらいたいとの要望がありました。審査の結果、出席者全員で可決しました。

# いっぱん質問

行政の着目と聞け



平井 一三 議員

高齢者対策について

8P

田淵 千恵子 議員

嘉麻市行財政改革実施計画について

8P

田中 日本明 議員

母子保健事業の現状と計画について

9P

赤間 幸弘 議員

地上デジタル放送における難視聴地域  
解消について

9P

山倉 敏明 議員

市長のマニフェストの履行状況について

10P

浦田 吉彦 議員

農林業の育成について

10P

岩永 利勝 議員

学力向上にかかわる教育行政について

11P

中村 春夫 議員

市内図書館利用について

11P

藤 伸一 議員

定額給付金について

12P

荒木 紘子 議員

遠賀川上流の水質について

12P

嶋田 尋美 議員

嘉麻市における同和問題について

13P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。



平井議員(稲築)

## 平井一三 議員

高齢者対策について

### 問. 一人暮らしの方のサポートを

答. 関係課と連携し、サポートしたい

質 市営住宅で、一人暮らしの高齢者の方が亡くなった際、そのご遺体の処遇について、住宅課と保護課が、その所管をめぐってもめたりしいが、所管をめぐって役所内が対立するとは言語道断ではないか。

迅速に対応する旨の規定がある。旅行死亡人の取り扱い担当課はどこか。

坂口人事課長 保護課の事務分掌となつてい

質 なぜ嘉麻市だけが所管課をめぐってもめるのか。

今後このようなことがふえて、一人暮らしの身寄りのない方が大変不安になる。

福祉事務所は、しっかりサポートすべきでないか。

山本福祉事務所長 取り扱いは、議員が言ったとおりである。

質 今回の事件をもとに関係課と協議し、市民が困らないようにサポートしたい。

保護課長は今回の件で、私が保護課に圧力をかけたと数名の議員や市民に流布したようだが、私に一般質問ができないようにしようとしたのか。

山本保護課長 圧力とは言っていない。

今回、この問題で不快感、ご迷惑をかけたことに対しお詫びしたい。

質 守秘義務も含め、今後は嘉麻市としてのマニュアルをつくるなど、福祉事務所を窓口

松岡市長 職員対応については、市民の立場に立ち、市民の信頼を得ることが肝要だ。

指摘のとおり、今回のような事案については、横の連携をとることなど徹底させたい。



## 田淵千恵子 議員

嘉麻市行財政改革実施計画について

### 問. 広告収入に市の駐車場の活用を試みてはどうか

答. 財政健全化は本市の重要課題、審議会の中で十分検討する



田淵議員(嘉穂)

牟田口情報推進課長 有料広告の導入過程は管財課と協議の結果、広報紙、ホームページで取り組み、先々は公用

質 行財政改革の実施状況についての説明が各項目にわたって行われているが、ホームページ等を活用した広告収入に係わって質問する。

重要ポイント。有料広告事業に関する

車、ケーブルテレビ等への導入もはかりたい。業務遂行に当たっては、要綱や規程にのっとり、総務部長を会長とする有料広告審査会で可否を決定する。

質 現在までの広告収入は。

情報推進課長 11月末の収入済み額は広報紙が57万5千円、ホームページが5千円となっており、20年度の収入見込みを70万5千円と想定している。

質 自主財源の確保は積極的に行うべきだ。そこで、広告掲載の募集のやり方はどうか。

情報推進課長 営業活動は最初からやっていない。

質 広告による自主財源の確保の方法として、市役所前の駐車場の活用を試みてはどうか。

その理由としては、空間が広く、交通量、市役所や道の駅の利用客も多い。つまり、条件が備わっており、広告の機能が発揮できる。



交通量の多い嘉麻市役所前

松本総務課長 広告収入を得る公益性と景観の保全を願う観点から考えると、市として景観保護を優先する。

質 住民からの提案があればとか、景観上からと大変消極的な回答で、案を検討するなどの気力が欲しい。

市長の考えを聞きたい。

松岡市長 歳出を抑え、歳入を増やし、財政の健全化をはかることが本市の緊急の課題。

提案については、審議委員会の中で十分協議しながら収入を増やしたい。

嘉麻市の封筒も郵宣協会の文字が入った無料の封筒を使うなどの手段を講じている。

# いっぱん質問

**質** 健康課長 発達障がい児に対する就学前の発達支援が目的である。

**質** 養育事業の目的は、

**質** 現在取り組んでいる

**質** 次世代育成支援対策行動計画の目的は、

**中村健康課長** 母子の健康の確保と増進が目的である。

**田中日本明 議員**  
母子保健事業の現状と計画について

## 問. 母子保健事業の核となる拠点が必要ではないか

**答.** 拠点は必要だ。精査及び訓練までが一体的に機能できる体制を執りたい



田中議員(碓井)

**質** 療育事業対象者228人中、108人が未支援という現状を考えると、プライバシーが守られていないことや、事業の核となる拠点が整備されていないことが問題ではないか。

**松岡市長** 具体的な対応は必ずしも十分ではない部分があるのですが、今後改善に向けて取り組んでいきたい。

**質** 平成17年に施行された発達支援法で規定されている国及び地方公共団体の責務に対して、市長の見解は、

**健康課長** 拠点は必要だと思ふ。

**質** 母子保健事業の核となる拠点が必要ではないか。

**質** 母子保健事業の核となる拠点が必要ではないか。

る養育相談の事業内容は十分だと思ふか。

**健康課長** 現状の発達支援では不十分との反省から、療育相談事業を見直すと共に、乳幼児健診もスクリーニングから精査及び訓練まで一体的に機能できる体制を考えている。



は、職員組合との協議を踏まえて検討する。

**坂口人事課長** 臨時的任用職員については、地方公務員法に則つた雇用を行つており、待遇改善については、職員組合との協議を踏まえて検討する。

**質** 平成17年に施行された発達支援法で規定されている国及び地方公共団体の責務に対して、市長の見解は、

**健康課長** 拠点は必要だと思ふ。

**質** 母子保健事業の核となる拠点が必要ではないか。

る養育相談の事業内容は十分だと思ふか。

**健康課長** 現状の発達支援では不十分との反省から、療育相談事業を見直すと共に、乳幼児健診もスクリーニングから精査及び訓練まで一体的に機能できる体制を考えている。



赤間議員(山田)

**田中副市長** 総務省の見解は、現在ケーブルテレビ

**質** デジタル難視聴地域について、稲築鴨生地区450軒、稲築岩崎地区290軒、山野社宅地区250軒や嘉穂地区を含め1386軒と資料に予測しているが、その中に山田地区はない。アナログでも映りが悪い場所があったのにどういふことか。





山倉議員(稲築)

## 山倉敏明 議員

市長のマニフェストの履行状況について

**問. マニフェストの住民への公表がなされていないようだが**

**答. 公職選挙法との関わりがあり、公費での公表はしていない**

**質** ローカルマニフェストの提唱から、現在2年8ヶ月が経過しているが、その検証や評価が住民へ公表されていないようだが。

**大里企画調整課長**

マニフェストの公表に関しては、新聞社の取材や、市政懇談会の中で公表している。

市政だよりやホームページ等で周知する方法も考えられるが、現

**質** 現在行っていない理由は。

**企画調整課長** マニフェストは、市長の選挙活動の一環に関わる様相があり、また公職選挙法との関わりがあるため、公費での公表は行っていない。

**質** 市長の選挙公約なので、住民へ進捗状況をきちんと報告するべきと思うが。

**廣方企画財政部長**

マニフェストには、特に予算に関連する約束も相当あるので、予算編成の基本方針の中に市民に約束したことを反映した形で織り込んでいる。

**質** 市長の任期もあと1年4ヶ月となり、マニフェストの履行状況を見ると、かなり実行されていらない部分もあり、これは住民への公約違反となる。

市長は次回の選挙に出馬して約束を遂行する考えはあるのか。

**松岡市長** 現時点で



は、残されたマニフェストの実現に向けて全力を尽くさなければならぬと強く思っている。そのためにも任期中に、残された課題解決のために全力を傾注し、市民の付託に応えることが肝要であると考えている。

なお、体力、気力とも今のところ万全なので、今後も嘉麻市の発展のために全力を尽したい。

**要望** マニフェストを職員の研修に取り上げ、縦割構造を解消し、横の連携をとって、職員意識・知識の高揚を図ってもらいたい。

## 浦田吉彦 議員

農林業の育成について

**問. 竹やたけのこ、油桐(アブラギリ)で農林業の再生を**

**答. 調査研究して取り組む**

**質** 本市においても、竹が杉やヒノキの山を侵食し、森林が荒廃している。

竹林を伐採して竹の有効利用を図り、タケノコの産地化に取り組んではどうか。

**有田農林整備課長**

竹炭・竹酢・竹パウダーなどの効能については、消臭、浄化や生き物に活力を与えると紹介

されており、竹は万能な効果を備えた素晴らしいものである。

竹炭・竹酢については、熊本県立花町で、平成7年より立花バンブー株式会社竹炭工場を操業している。

本市の竹林面積は320ヘクタールあり、これを有効利用すれば林業活性化に繋がると考えている。

また、現在取り組んでいる竹林オーナー制度と合わせて、タケノコの産地化についても調査研究したい。

**質** 遠賀川源流の森づくりの植樹活動をさらに有意義なものとするために、油桐を植え、バイオ燃料の産地化を図ってはどうか。

**農林整備課長** 遠賀川源流の森づくり推進会議が中心となり、延べ7・9ヘクタールの森林に1万8千本のブナやクスギ等の植樹を実施してきた。

油桐の実は、バイオ燃料として注目されてお



り、先進的に調査研究されている専門家等の意見を聞きながら、遠賀川源流の森推進会議や嘉飯山森林組合へも提案したい。

**質** 休耕田や耕作放棄地の活用と農家所得の向上のために、レモングラスの栽培をしてはどうか。

**原田農政課長** 中山間地域農業のイノシシや鹿の被害を考えると、イノシシが嫌うレモングラスを植えることは有効である。

栽培技術をはじめ、製品化するにあたっては、関係機関や農家と協議しながら、調査研究を行っていきたい。

# いっばん質問

**佐竹学校教育課長** 教育アクションプランに基づき、21年度からの3か年計画で取り組みたい。また、新たに3名の教員の増加を願っているが、人材確保が難しく、学校現場の要求に応じきつ

## 岩永利勝 議員

学力向上にかかわる教育行政について

### 問. 学力向上の教育施策は

**答. 教員人材の確保が難しいので協議努力する**



岩永議員(稲築)

**山崎教育長** 個性や能力を伸ばす教育の充実として、小中連携強化は重要であり、実践校の成果を踏まえ、十分に検討・研究する価値があると思う。

**松岡市長** すでに実施されているところでは、

**質** 小中学校一貫教育の取り組みを行い、いろいろな難題を解決している自治体が増加しているがどう思うか。

**質** 市内4校のモデル校を対象に行っているが、保護者からの評価は。

**坂口人事課長** 年間給与に開きがあり、任用形態について、調整、調査し、教育委員会と協議する。

**質** 学力アップのための要求に応えられないのか。

**質** 学力アップのための要求に応えられないのか。

**質** 合併により廃止となった図書館の市外利用者への貸し出しについて、近隣市町の図書館との図書貸し出し協定はどのような協議をしているのか。

ていないのが現状だ。質 応じきれない理由は。

**質** えひめA1-2の進捗状況は。

学校教育課長 いくつかの理由はあるが、特に、飯塚市に比べると本市は雇用条件が著しく悪く敬遠される傾向があり、せめて飯塚市並になるよう人事課に要望している。

**質** 市内4校のモデル校を対象に行っているが、保護者からの評価は。



**学校教育課長** 4月から実施したいと考えている。

**質** 市内全校に拡大するのか。

**質** 市内4校のモデル校を対象に行っているが、保護者からの評価は。

**質** 合併により廃止となった図書館の市外利用者への貸し出しについて、近隣市町の図書館との図書貸し出し協定はどのような協議をしているのか。

**質** えひめA1-2の進捗状況は。

学力向上、不登校、いじめなどの解決策としても効果があり、一貫校制度は嘉麻市にとって大きな利益をもたらすと認識している。



中村議員(山田)

## 中村 春夫 議員

市内図書館利用について

### 問. 近隣市町との図書貸し出し協定は

**答. 協定締結に向け積極的に努力したい**

**質** 百々谷の産廃場について超過ゴミの搬出は。

**環境課長** 環境事務所からの報告は受けていない。確認する。

**質** 嘉麻市のダイオキシン対策はどのようなのか。

**質** 熊ヶ畑産廃処分については。

**質** 嘉麻市のダイオキシン対策はどのようなのか。

**質** 熊ヶ畑産廃処分については。

**質** 嘉麻市のダイオキシン対策はどのようなのか。

**環境課長** 県は9月4日に改善命令の新たな履行期限の変更通知を出しているにもかかわらず、全く搬出は行われていない。市としても今後県の責任である対応と説明を求めている。

**質** 嘉麻市が行っている療育相談について就学後も引き続き受けられないのか。

**環境課長** 県は9月4日に改善命令の新たな履行期限の変更通知を出しているにもかかわらず、全く搬出は行われていない。市としても今後県の責任である対応と説明を求めている。



嘉穂図書館



藤 議員(稲築)

## 藤 伸一 議員

定額給付金について

### 問. 定額給付金についての市長の認識と考えは

答. 生活支援・地域経済の活性化の観点から素晴らしい取り組みである

質 個人消費を促し、生活に潤いを与え、景気回復を図るために、最も的確な政策と考えるが、本市においての対象者数と給付総額は、

桑野総務部長 12月1日現在で、対象者は4万5697人、給付総額は7億1015万6千円と試算している。

質 この制度は、急激な物価高や所得の伸び悩みに苦しむ家計を庇

援するための生活支援と経済対策の2つの意味があると認識しているが、市長はどのように認識しているのか。

松岡市長 いろいろと非難はあるが、生活支援・地域経済の活性化の観点から素晴らしい取り組みであると思う。

要望 業務が殺到する年度末に給付が予想されるが、市民の期待に応え、混乱なく作業が進められることを要望する。

緊急保証制度について

質 事業資金の調達に苦しむ中小・零細企業の資金繰りを支援するために始まった保証制度で、指定業種の拡大がどの程度行われたか。

石堂商工観光課長

従来185業種から513業種追加された。698業種となった。

質 融資制度の手続きの方法は、

商工観光課長 事業者

が、市からセーフティネット保証認定を受け、信用保証協会等で保証要件に沿って審査がなされ、融資額が決定される。

質 本市の認定件数は、

商工観光課長 11月5日から12月17日までの件数は56件である。

質 行政の役目として地域経済を担う企業を守り抜く責任があると考ええる。今回の保証制度が大いに活用できるように周知・啓発が必要と思うが、

商工観光課長 1月号の広報と市のホームページ等で再度掲載し、周知徹底を図りたい。(妊婦無料健診の拡充についての質問も行いました。)



## 荒木 紘子 議員

遠賀川上流の水質について

### 問. 水質浄化への具体策について

答. えひめAI-2を配布し、市内に食廃油の回収箱を設置する



荒木議員(稲築)

質 16年度の遠賀川の水質比較調査の結果、山田川が「大変汚れている川」と発表された。嘉麻市は源流の地であり不名誉なことである。

汚染の原因と水質浄化に向けての今後の対策は。

田中環境課長 汚染の原因のひとつは河川の流水量の減少により自

浄能力が少なくなっていること。

又、家庭から排出される生活雑廃水による汚染の2点が考えられる。

ハード面対策として合併浄化槽の推進に努めているが現在26.9%の普及率である。

ソフト面では市民の河川浄化意識を高めることを検討中だが、汚濁負荷の大きい食廃油の対策を考えている。

質 嘉麻市の食廃油の量は、又、バイオディーゼル燃料への利用の割合は、

環境課長 家庭内の食廃油の量は把握できないが、公共施設やスーパーなどの民間企業を合わせると、月に2280リットル程度で約75%の1700リットルがバイオディーゼルに利用されている。

質 家庭からの食廃油の収集をステーション方式とするなど提案していたが、具体策は、

環境課長 市民にえひ



遠賀川(山田川との合流点)

めAI-2を提供することと並行して、近々4つの庁舎に食廃油の回収箱を設置し、収集に努めたい。

質 12月6日の遠賀川流域活動団体報告会で、下山田小学校の4年生が、ホテルの飼育活動を通して、水の大切さ、遠賀川の浄化についての発表をした。子どもたちに任せず、大人の意識向上にも力を入れてほしい。

松岡市長 遠賀川水域の水質汚濁防止連絡協議会等でも水質改善の緊急行動を行っている。

国の方と一体となってやっているが、さらに要望など強化していきたい。

# いっばん質問

**質** 同和対策事業は同和地区だけに恩恵があったのか。

**鈴木人権同和対策課長** 同和対策事業は、主に稲築、嘉穂、碓井地区で実施され、地区内道路の整備などの事業が行われてきたが、現在では、地区内の方だけでなく多くの市民に利用されていることを考えると同和地区住民だけに恩恵があつたとは考えられないと思う。

## 嶋田尋美 議員

嘉麻市における同和問題について

### 問. 今後の同和問題への対応は

**答.** 市の責務として人権啓発に取り組んでいく



嶋田議員(碓井)

**質** 現在でも学校教育現場で差別事象が起きているがどの程度認識しているのか。

**山崎教育長** 合併前に差別事象が発生したことは報告により承知している。当時、学校、行政及び関係団体において、課題や問題点を分析整理し、解消に向けた取り組みが実施されている。

今後もその成果を引き継ぎ、人権意識の高揚を図るため、しっかりととした認識を持ち、差別事象の完全解消に向け、学校現場や社会教育とも連携を図りながら、広く人権同和研修を継続し、計画的に実施していきたい。

**質** 行政職員、教職員の研修が必要だと思うが。

**坂口人事課長** 職員の同和問題を初めとした人権研修については、毎年度全職員を対象に実施している。



また、平成19年10月に「嘉麻市職員人権推進委員会」を設置し、職員の人権意識の高揚を図っている。

**佐竹学校教育課長** 県教育委員会主催の研修会等を年数回行い、あらゆる差別の撤廃に向けて取り組んでいる。

**質** 同和行政は法律があつたから行つてきたのか、法律がなくなるとこれから先続けていくのか。

**松岡市長** 法律がなくとも、差別解消は行政の大きな課題である。第1次総合計画にも明記しているが、市の責務として、人権啓発に取り組んで行かなければならない。

## 議員の委員会所属及び本会議場での議席が一部変更になりました

### 委員会の所属変更

佐藤道彦議員

(旧) 総務財政 ↓ (新) 産業建設

大谷清人議員

(旧) 産業建設 ↓ (新) 総務財政

※総務財政委員会副委員長の佐藤道彦議員が産業建設委員会に所属変更したことに伴い、総務財政副委員長に大里健次委員が選出されました。



大里 健次  
総務財政副委員長

### 本会議場での議席の変更

大谷清人議員

(旧) 20番 ↓ (新) 1番

廣田一男議員

(旧) 1番 ↓ (新) 20番

# 委員会研修報告

各常任委員会が先進地などを調査しました。

## 総務財政委員会

### 本庁機能集約等の検討経過について

秋田県横手市は、平成17年10月に8市町村が合併し、秋田県第2の都市として誕生した自治体です。

現在、本庁機能が10庁舎に分散されているため、本庁機能の集約等の検討を行っており、職員の移動時間に関する人件費や移動に要する公用車の燃料費等が1年間で約1千300万円のコスト削減が図れると試算されています。

また、市民委員100人からなる「新庁舎を考える市民会議」で新庁舎建設を含む庁舎のあり方の協議や、住民意識調査、さらには庁内の職員プロジェクトチームで、行政組織機構のあり方の検討がなされています。



説明を受ける委員

## 民生文教委員会

### 独自の教育施策

本委員会では、北海道三笠市を視察しました。

三笠市は、北海道の中央部に位置し、嘉麻市と同じく炭鉱により栄えた人口約1万1千人の市で、特に教育施策に力を入れています。

主な施策としては、平成17年度から一部の小学校で、小中一貫教育の特

区を導入し、学年区分を6・3制から9年間を見通した3つに区分し、小学校1年生から年25〜35時間の英語教育を実施するなど無理のない教育課程を組んでいます。

また、本市同様、厳しい財政状況の中、行財政改革を推進する一方で、少子化によつて学校の統廃合が行われ、廃校となった中学校を利用して、美術館とするなど、特色ある施策が展開されています。

## 産業建設委員会

### 自然公園整備計画の取り組み

豊田市足助町あすけには、12世紀頃築城された足助城跡があり、平成2〜4年度に城跡公園足助城の整備を行っています。

整備の主な内容としては、県の補助事業を活用し、整備期間3年、整備面積1万5千㎡、総事業費約5億4千万円であり、本丸、物見矢倉などの7

施設を建築しています。

また、足助町には、この足助城をはじめ、古い街並みや紅葉の名所である香嵐渓もあり、県外から多くの観光客が訪れ、地域活性化の一役を担っています。

この視察を通して、現在、本市で取り組んでいる自然公園整備の計画を十分検討し、地域活性化を図る事業として取り組む必要があると強く感じました。



整備されている足助城



廃校を利用したミカサモダンアートミュージアム